

パーキンソン病治療剤を服用される 患者さんにご家族の方へ

お薬の副作用を防ぐために、特に注意していただきたいことがあります。

このお薬を正しく服用するために
飲む前に 必ず読んでください。

パーキンソン病治療剤を服用中の方では、以下のような症状があらわれることがあります。これらの症状は、パーキンソン病の治療に使われるお薬の副作用の一部です。このような症状があらわれた場合には、ご自分の判断でお薬を飲むのをやめず、医師または薬剤師に相談してください。

突発的睡眠

- 前ぶれもなく急に眠りこむ
- 眠くなる
- めまい
- 立ちくらみ
- ふらつき



このため、車の運転や危険を伴う機械の操作、高いところでの作業などは行わないでください。

(裏面もご覧ください)

**医師の指示なしに、飲む量を変えたり、
飲むのをやめたりしないでください。**

次のような症状があらわれた場合も、
医師または薬剤師に相談してください。

衝動制御障害

- **病的賭博**
(家庭的、社会的生活の継続に困難を生じても、賭博をやめられない)
- **病的性欲亢進**
(性衝動を抑えられない)
- **強迫性購買**
(買わずにはいられない)
- **暴食**
(むやみにたくさん食べる)



その他の症状

- **幻覚**(実際にはないものが、見えたり聞こえたりする感じがする)
- **妄想**(根拠のない思い込みや非現実的なことを確認する)
- **意識が混乱したり、うすれる**
- **38℃以上の発熱**
- **筋肉がこわばる**

ここには、このお薬について特に注意していただきたいことだけを書いています。

他にこのお薬について分からないことがあれば、医師または薬剤師に相談してください。